

文書館ふくい

福井県文書館 検索

NO.120 福井県文書館

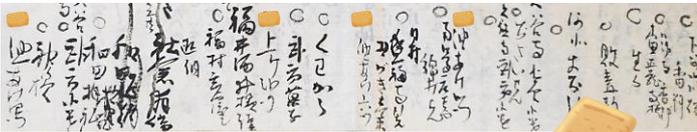
令和2年4月発行

■マリオにキノコ、ポパイにホウレンソウ、武兵衛に……■

福井市は、全国の都道府県庁所在地及び政令指定都市のなかで、油揚げ・がんとどきの家計消費支出が第1位！

しかし、足羽郡種池村の豪農坪川武兵衛も・・・
安政5年（1859）12月は
14日、油あげ2つ。
21日、油あげ3つ。
26日、油あげ札5つ・油あげ5つ。

※「油あげ札」は油揚げ券



参考:総務省統計局統計
「家計調査の1世帯当たり品目別年度支出金額及び購入数量(2016～2018年平均)」



写真は坪川家文書(当館寄託、整理中)
「諸弘方日記帳」(安政5年(1859))
「金銀出入覚帳」(安政6年(1860))



安政6年（1860）3月は
16日、油あげ9つ。
22日、油あげ8つ。4月
1日、油あげ2つ。
2日、油あげ6つ。
3日、油あげ4つ。
5日、上ケ2つ。

現代の福井市民に負けず劣らず油揚げ！季節を問わず、頻りに油揚げを購入していました。

当時は、どのようにして食べていたのでしょうか。
味噌汁に？おひたしに？あぶってパクリ？

■展示のご案内

①月替展示「季節の“一品”、いただきます！

—江戸時代のふくいの食—

会期：4月12日（日）まで

②月替展示「新収蔵資料 菅沼家文書展」(仮)

会期：4月18日（土）～6月24日（水）

③松平文庫テーマ展27

「どこでも松平文庫展—24時間デジタル展示—」

会期：5月27日（水）まで

※会場は閲覧室

■ちょっと昔の4月風景



▲手杵まつり
昭和56年4月3日 80529



▲お堀通水
昭和58年4月13日 80096

■刊行物のご案内

①資料叢書 第16巻

「福井藩士履歴8 新番格以下1 イ〜リ」

第16巻は、「士族」「(士族の)子弟輩」に続いて「新番格以下」、いわゆる「士卒」の「卒」にあたる下級家臣団の人事記録です(約500家分、全6巻予定)。

イロハ順で、1冊目は「リ」まで。解説は森下徹氏(山口大学教授)による「福井藩の下級家臣団」です！

②研究紀要 第17号

第17号は、講演録2本(三谷博氏(跡見学園女子大学教授、東京大学名誉教授)の「公議」運動における福井の役割—横井小楠を通じて—、高埜利彦氏(学習院大学名誉教授)の「内田吉左衛門家の史料と商業経営」)に論文も2本(松浦義則氏(福井大学名誉教授)の「戦国末期若狭支配の動向」と、柳沢芙美子(当館副館長)の「福井からの痘苗の伝播と鯖江藩の種痘」)、それに研究ノートと資料紹介で過去最厚、最重の1冊です！

※冊子は閲覧室で配布、デジタル版はウェブサイトで開催しています(ともに無料)



■4月の開館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2
は休館日です						

■文書館 ■ 〒918-8113 福井市下馬町 51-11

電話：0776-33-8890

ファクス：0776-33-8891

メール：bunshokan@pref.fukui.lg.jp

開館時間：午前9時～午後5時

ウェブサイト



■フレンドリーバス(無料)をご利用ください■

